

ご挨拶

本年度、神丘中学校に赴任いたしました、校長の大矢忠史でございます。新年度が始まり3ヶ月ほど経ったところでのご挨拶となりました。どうぞよろしく願いいたします。

さて、皆様に愛され育てていただいております神丘中学校は、昨年度、創立60周年を迎えました。校訓「伸びる・広がる・実る」にふさわしく、子どもたちは時々の課題を乗り越え成長しております。本年度は、「高め合った力を創造的に発揮しよう」をテーマに、主体的に情報を収集し、判断・行動する生徒の育成を目指して参ります。本年度の生徒の登校する姿をご覧いただきお気づきの通り、リボンやネクタイを着けるか、あるいはブレザーを着用するかなどの制服の着こなしについて、また、今の時期は熱中症予防対策も考えた服装について「TPO」を考えて着用させております。通学用の靴等についてもです。これは、生活面での一例ですが、このようなことにより、子どもたちに目指す生徒像として、よりよく自己決定する力が育まれることを期待しております。

感染症対策については、これまで通り、マスクの着用や手洗い、人との距離をとることについて指導していますが、友達としゃべりたい盛りの時期です。距離が近いことがあります。いかに判断して行動するとよいか、粘り強く声掛けをさせていただきますので、ご理解ください。

愛知県の「まん延防止重点措置」が7月11日までとなったことで、3年生の修学旅行は延期となり、2年生の稲武野外学習は中止となりました。悔しさが残るところですが、気持ちを切り替えて中学生生活を謳歌するよう伝えています。

学区の皆様には、時に迷惑な行動があったり、心配な行動があったりすると思いますが、どうぞ、声を掛けていただき、よりよい成長をご支援いただければと思います。

紙面でのご挨拶となりましたが、どうぞよろしく願いいたします。

令和3年7月9日

名古屋市立神丘中学校長 大矢忠史